



松木島八幡社

せんぐう かせ  
遷宮の風だより 号外!

発行元

松木島八幡社第19回式年遷宮委員会

令和6年1月1日

令和6年1月28日(日)午後5時から

ほんでんせんざさい

## 本殿遷座祭を行います!

皆さんは、現在、松木島八幡社の御御霊<sup>おみたま</sup>がどこに祀られているか知っていますか。御神殿の中には見えません。御遷宮の準備をするため令和4年7月11日に、神殿から社務所内に仮住まいするため仮殿遷座という引っ越しが行われました。そして、この度、神殿の修復作業が完了しましたので、元のお住まいに戻られます。

### 本殿遷座祭って何?

松木島八幡社の御神殿は、今回の御遷座に合わせて銅板葺きの屋根の葺き替えや、神聖な囲いである玉垣の取り換え、また、外壁の化粧直しなど一連の修復工事が滞りなく終了しましたので、仮のお住まいから本殿へお引越しされます。この行事を“本殿遷座祭”と呼び、最も重要な大祭とされています。

御神霊は、辺りが暗くなった午後5時ころに、清浄な白い絹垣に囲まれ、松明に照らされる中を、神職と遷宮委員が行列を作り仮の住まいを出られます。そして神様の御神霊は、元の御神殿に戻られます。



行列を携え絹垣に囲まれた御神霊(イメージ画像)

ぶかくほうのう

### 舞楽奉納を行います



「抜頭(ぼとう)」のイメージ画像

今回の本殿遷座祭では、舞楽奉納を行うこととなりました。

昨年行われた仮殿遷座祭では、子ども会の皆さんによる「浦安の舞」が奉納されましたが、本殿遷座祭では熱田神宮専属の楽人さんで「龍鳴会(りゅうめいかい)」の皆さんを招いて、舞楽奉納を行います。

奉納する演目は「抜頭(ぼとう)」で、伶人(れいじん)が神様の御前で奉納します。なお、楽人の皆さんが奏でる「龍笛(りゅうてき)」「箏(しょう)」「太鼓(たいこ)」の音に合わせて、抜頭を舞います。

今回の透かし … 舞楽奉納で使われる楽器「箏(しょう)」のイメージです。皆さんもテレビなどで見たことがあると思います。

